

授業科目	精神障害者地域生活支援論				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	WE31314J		
開講年次	4	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3			
担当教員	今村 浩司							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>本講では、精神障害者の生活支援の意義と特徴について解説する。</p> <p>特に、精神障害者に対する相談援助を実践してきた実務家教員が、可能な限り具体的に精神障害者の居住支援に関する制度施策と相談援助活動について解説し、さらに、職業リハビリテーションの概念、および精神障害者の就労支援に関する制度施策と相談援助活動についても解説する。地域という分野での精神保健福祉士の相談援助活動について解説していく。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1.精神障害者の生活支援の意義、特徴が説明できる。</p> <p>2.精神障害者の居住支援や、就労支援について実践と制度施策両面から説明ができる。</p> <p>3.地域における精神保健福祉士としての活動が、具体的イメージをもって説明できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	0	0	50	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			20			10	30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			5			5	10	
思考・判断 (DP2-2)			20			10	30	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)			5			5	10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						20	20	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1.精神障害者の生活支援、とりわけ居住支援や、就労支援について実践と制度施策両面を、理解したうえで説明ができる。 2.地域における精神保健福祉士としての活動を、具体的イメージをもって理解したうえで説明できる。				1.精神障害者の居住支援や、就労支援について実践と制度施策の両面から説明ができる。 2.地域における精神保健福祉士としての活動が、具体的イメージをもって説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ精神障害者の概念① 精神障害の特性と人としての一般性について解説する			講義		精神保健福祉関連講義、演習、実習の内容の想起		60分

2	テーマ精神障害者の概念② 精神障害者の社会的状況について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
3	テーマ精神障害者の生活の実際① 精神障害者の地域生活実践(経済面)について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
4	テーマ精神障害者の生活と実際② 精神障害者の地域生活実践(居住面)について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
5	テーマ精神障害者の生活と実際③ 精神障害者の地域生活実践(生活方法面)について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
6	テーマ精神障害者の生活と人権① 精神障害者の生活実態と生活支援の理念を解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
7	テーマ精神障害者の生活と人権② 精神障害者の生活実態と生活支援の現状を解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
8	テーマ精神障害者の生活と人権③ 精神障害者と成年後見制度と日常生活自立支援事業の関係性を解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
9	テーマ精神障害者の居住支援① 住居支援制度、それに関わる専門職の役割や機関との連携について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
10	テーマ精神障害者の居住支援② 住居支援の実際と近年の動向の課題について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
11	テーマ精神障害者の就労支援① 就労支援制度、それに関わる専門職の役割や機関との連携について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
12	テーマ精神障害者の就労支援② 就労支援の実際と近年の動向と課題について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
13	テーマ精神障害者の生活支援システム 精神障害者の自立と社会参加について解説する	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
14	テーマ精神障害者のケアマネジメント 精神障害者のケアマネジメントの関係性と実践事例を解説する。また生活支援システムの今後の課題と展望について解説し、総まとめを行う	講義	前回講義分の配布資料の通読 今回講義分の配布資料の通読	30分
15				

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	今まで学習してきた、精神保健福祉関連の講義、演習、実習の知識が必要です。従って、その分野の振り返りを必ず事前に行っておいてください。また、たくさんのリアルな事例を検討しますので、事例検討能力も備えておいてください。			
テキスト	特に指定しません。 毎回の講義終了時に、次回講義分の資料を配布します。その資料を通読して事前準備を、必ず行うようにしてください。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「精神科ソーシャルワーカーの実践とかかわり～御万人の幸せを願って～」名城健二著 中央法規 「かかわりの途上で～こころの伴奏者、PSWが綴る 19 のショートストーリー～」相川章子 田村綾子 廣江仁著 へるす出版事業部			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	本講義は精神保健福祉の総まとめ的講義です。将来、精神保健福祉士へ進まれる学生さんは、受講されることをお勧めします。今現在での実際の臨床現場で、どのような援助支援が求められているか、可能な限り臨床実践的ケースを具体性を持って説明したいと思います。また制度施策等の最新情報をできるだけたくさん提供できるように努力したいと思います。最終学年である4年生として、全力で取り組んで下さい。社会福祉士や精神保健福祉士の国家試験に対応できるような講義内容にしていきたいと思います。 また、行政や社会福祉士、精神保健福祉士の職能団体が開催している研修会、講演会の情報提供等も行いますので、講義以外の学習方法として役立てていただければと思います。			
達成度評価に関するコメント	レポート、講義貢献度にて評価します。 その他については、具体的な実践場面を想定した実技指導(ロールプレイ等)やグループワークの内容、積極性や参加意欲も併せて評価します。			

